

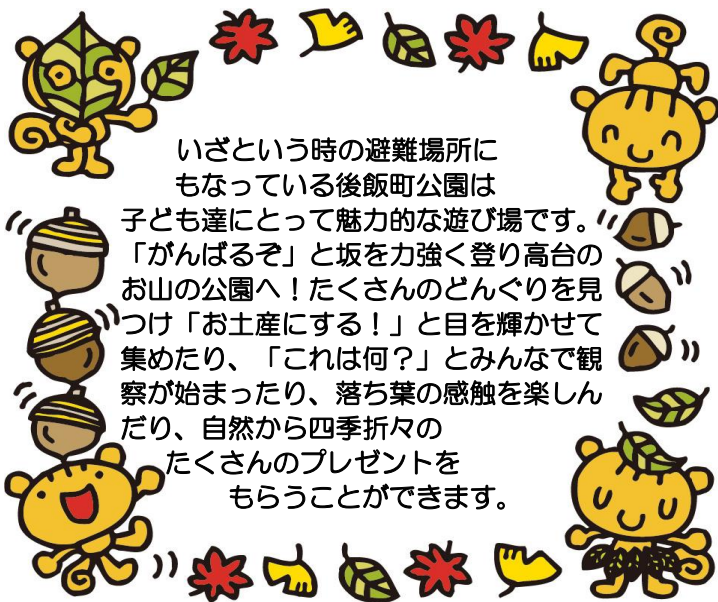


もも♡ばらクラスメール No.3

2024年がスタートしました。そして早いものでもも組、ばら組での生活も残り3か月となりましたね。泣いたり、笑ったり、怒ったり、イヤイヤ期真っ盛りの子ども達との日々はとても賑やかです。毎日をパワフルに過ごす子ども達に、時には大人もお手上げ！！なんてことも…しかし、それにも増して子ども達と過ごす時間は、たくさんの驚きと喜びが満載です♡今しか味わえないお子さんの成長を保護者の皆様と共に喜び合えることをうれしく感じています。今年は辰年、天に向かって昇っていく龍のようにエネルギーに過ごしていきたいですね。



★ハロウィン★





せいさく



どんぐり・サンタクロース・クリスマスツリー&リース・ラーメン作りなどに挑戦しました。

クレヨンやのり、シール、絵具のスタンプなどを使用しました。まずは子ども達の「やってみたい!」という気持ちを大切にしています。



粘土あそび



只今制作中!!

～ちぎって こねこね 伸ばしてによろよろ ころころ丸めて 粘土ペラでチョッキン…… ～

おだんご ハンバーガー ケーキ かいじゅう…『見てみて!』集中して楽しむ時間が増えました!



ひも通し



キラキラの宝石を思わせるような様々な色や形のパーツの穴に紐を通します。指先の加減が必要となります。コツをつかむとニッコリ(^_^)「できた!」という達成感が次の意欲に繋がります。

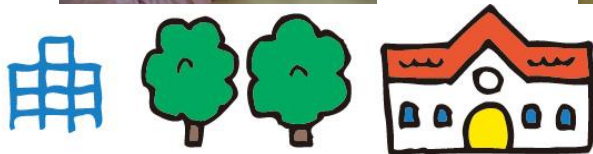


～指先を使ったあそびとは～

指先や手の動きは、脳と密接に関わっています。指先を使うと脳が刺激され、特に運動面や言語面といったところでも良い効果があると考えられています。また、遊びを通して指先の使い方を知ることは、日常生活に必要な動きを学ぶことにつながり、自分でできることが増えます。自分で進んで行動できるようになり、やがて自我が芽生えるようになります。指先を使った遊びは、子ども達の成長を大いに手助けしてくれますね。これからも積極的に取り入れていきたいと思えます。



けんかもしちゃうけど
 みんな なかよし♥
 みんなでたくさん
 楽しむぞお〜



2歳は、親が子どもを怒る回数が一番多い時期だといわれるそうです。
 イヤ!ダメ!、時にはひっくり返ったり、長泣きしたり、大泣きをしたり…しかし、それらは自我が



育った証拠でもあります。周りとのぶつかり合いを通して「自分の思い通りにならないこともある」「自分は相手とは違う」ことに気づき、自分の思いを言葉で表現できるようになります。保育所においても「自分の物」「自分の場所」「こうしたい」という思いから、けんかに繋がる場面が多く見られます。このような繰り返し中で多くの事を学び日々成長している子ども達。怪我には十分注意をしながら、子ども達の姿を見守り、仲立をしたり、さりげない援助を



したり、一緒に遊んだりしながら自分を大切に、周りの人を大切にする気持ちが育って欲しいと願っています。ご家庭でも、何かお気づきの点がありましたら遠慮なくお話しください。



ケロケロ!

